

## 職員向け

## 放課後等デイサービス自己評価表 ぽんてキャンパス

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6	0	0	利用者の状況に応じて部屋のレイアウトを見直したり、パーテーションを活用しています。
	2	職員の配置数は適切であるか	6	0	0	
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	6	0	0	駐車場から屋内まではスロープを設置している。室内は段差もない為、車椅子や歩行が不安定なお子さんも活動しやすいです。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	6	0	0	日々、支援前の職員ミーティングや支援後の振り返りで、利用者1人ひとりの支援目標を共有したり、業務改善する為に話し合いをしています。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6	0	0	保護者の方々から施設の取り組み内容や支援内容について意見をもらうことで、日頃の支援を見返している。更に職員会議などで業務について話し合うことで業務改善に繋がっています。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6	0	0	ホームページでの公開とお手紙で保護者の皆様には報告をしています。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	4	2	0	施設間で職員を入れ替えて研修を行なう事で、その結果を業務改善に繋がっています。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6	0	0	
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	0	0	
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6	0	0	
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6	0	0	職員で毎月(長期休暇中を除く)会議を行ない、お子さんの支援内容に合わせて活動プログラムを立案しています。固定化しない様に季節に合わせた活動も取り入れています。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6	0	0	平日、休日、長期休暇で支援時間や利用するお子さんも異なる為、その日の利用児童を見ながら支援内容を計画しています。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	6	0	0	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	0	0	1対1で行なう活動、少人数で行なう活動、集団で行なう活動を組み合わせ支援内容を計画しています。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6	0	0	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6	0	0	支援終了後には振り返りを行ない、その日いる職員で情報共有をしている。業務日誌や相談して決まったことをまとめるノートを活用することで、その日いない職員にも共有できるようにしています。

	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6	0	0		
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6	0	0	前回の個別支援計画から6か月以内にモニタリングを行ない、その後、職員間で話し合いをすることで判断しています。	
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	4	1	0	未記入1	
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6	0	0		
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	6	0	0	学校へのお迎え時にお子さんの様子を情報として共有したり、行事や時間について確認をしています。必要に応じて、電話やFAXでやり取りを行っています。	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか					
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか					
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	5	0	0	未記入1 学校や保護者等から要望があった場合には、就労移行支援会議に参加したり、施設での様子を書面にまとめて提出している。	
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	1	3	1	未記入1 来年度は、研修の情報提供を積極的に行い、研修が受けやすい環境を整えていきます。	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	4	1	野菜販売などで地域の皆さんとの交流やぼんてやななどの異年齢の交流は設けており、人との交流を意識して活動しています。	
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	5	0	0	未記入1 坂戸市児童部会に参加し、地域交流や他施設交流に繋げています。	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5	1	0	日々の送り迎えの際やモニタリング、面談の際にお子さんの様子を伝え、発達の状況を共有しています。支援の共通理解ができるように努めています。	
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	4	0	1	未記入1 親子、きょうだい、お友達との関係やお子さんの課題についての困りごとがあった際には、話を聞き、保護者の気持ちに寄り添いながら対応の提案をしています。	
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6	0	0	契約時に丁寧な説明を心がけて行っています。	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6	0	0	話しやすい環境と解決に向けて一緒に考えていきたいと思っています。	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	1	3	2	今年度は実施できていません。来年度は保護者会の実施を前向きに検討していきます。	

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6	0	0	お子さんや保護者の方々からのご意見は真摯に受け止め、会議の中で原因や改善策について話し合っています。また、改善策等は、保護者の方へ報告や説明も行なうようにしています。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6	0	0	月に1回の頻度でお便り「かけはし」を発行しています。また、ブログでも活動内容の発信を行っています。
	35	個人情報に十分注意しているか	6	0	0	
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6	0	0	言葉の理解が苦手なお子さんや日本語が得意でない保護者の方には、わかりやすい言葉にしたり、理解しやすいよう心がけています。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	2	3	1	事業所へ招待する行事はありませんが、野菜販売等、地域のイベントに参加しています。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	6	0	0	各マニュアルを策定し、保護者向けに玄関に壁掛けしたり、職員向けに事務所で保管しています。マニュアルの作成に関する意見交換や見直しは、職員会議の中で行っています。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6	0	0	お子さんと一緒に避難訓練を実施したり、職員のみで様々なシチュエーションを想定しての訓練を行っています。避難、消火、通報、水害の訓練を定期的に行っています。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6	0	0	虐待防止の研修を行ない、適切な対応について学んでいます。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5	0	0	未記入1 現在対象者はいませんが、身体拘束の指針があり、対応できるようにしています。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4	1	0	未記入1 契約時や病院受診の際に対応を確認し、一覧にまとめて掲示しています。また、おやつ作りに入っている職員とも会議等で対応を共有しています。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6	0	0	ヒヤリハットは事業所内で会議や報告書をもとに共有しています。報告書は事業所内だけでなく、ぼんてグループ全体で共有しています。